

リモート履修制度利用希望申請書

内 容 請	リモート履修制度利用					
学 期	＊いずれかを○で囲むこと 春学期入学 ・ 秋学期入学					
課 程	＊いずれかを○で囲むこと 前期課程 ・ 後期課程 ・ 博士課程前期課程 外国人研究生との併願					
・研究対象言語 志望領域	＊後期課程の出願者は言語のみ記入してください。 研究対象言語： 志望領域：					
種 入 別 試						
氏 名	フリガナ		男 ・ 女	生年月日 (西暦)	年 月 日生	
				国 籍	＊留学生のみ記入	
住 所 ・ 連 絡 先	〒 — — 自宅： — — 携帯： — — E-mail:					

リモート履修制度の注意事項について

- (1) 科目内容の特性上、リモートで履修できない科目もあります。
- (2) アストン DD プログラム、日本語教育専門家養成講座は、対面での実習を含む授業があるため、リモート履修制度を利用して修了することができません。
- (3) 対面履修ではない分キャンパス利用の機会が制限されますが、授業料は対面での受講者と同額です。
- (4) 特に図書館利用については、制限が生じます(紙の書籍資料へのアクセスなど)。
- (5) 他の学生との関係性構築に、時間を要します。
- (6) 通信状況によっては、授業に参加できない場合があります。
- (7) クラスでの議論などに参加しづらい(協働学習に支障がある)場合があります。
- (8) 継続するためには、動機の維持が非常に重要となります。
- (9) リモート履修であることを理由に、特別な配慮を受けられるわけではありません。
- (10) 各種申請書類(奨学金、休学届、倫理申請)等の提出方法が、他の学生と異なる場合があります(郵送が必要な場合あり。郵送料等は自己負担)。
- (11) 博士課程後期課程出願者で海外から履修を希望する場合は、日本の学位制度および時差などについての理解が必要となります。

なお、外国人研究生は、リモート履修制度を利用できません。

上記のような注意事項があることを理解した上で、リモート履修制度の利用を希望します。

年 月 日

署名

提出する際は、封筒の表に「リモート履修制度利用希望申請書」と必ず記入すること。